

## 第 14 回 高円寺地域における新しい学校づくり懇談会会議録（要旨）

会 議 名	第 14 回高円寺地域における新しい学校づくり懇談会
日 時	平成 27 年 11 月 5 日（木）午後 1 時～ 2 時 15 分
場 所	高円寺中学校 多目的室
出 席 者	懇談会委員 26 名（欠席 2 名）
傍 聴 者	16 名
次 第	1 新校舎平面計画について
資 料	資料 1 平面計画案に対する意見（第 13 回高円寺地域における新しい学校づくり懇談会） 資料 2 平面計画案に対する要望と対応 資料 3 新校舎平面計画について

会長	<p>お忙しいところ、ありがとうございます。</p> <p>それでは、第 14 回高円寺地域における新しい学校づくり懇談会を始めたいと思います。中島委員、星野委員がお休みです。</p> <p>まず、お配りさせていただきました資料 1 ですが、前回グループで討議していただきました。そのグループごとに発表された内容について、情報共有ということもございますので、資料としてまとめていただきました。また、中身については、模造紙に前回書いていただいたままの内容となっておりますので、表現などはご容赦いただければと思います。皆さんのご意見は、前回の会議録とあわせて後ほどごらんいただければと思っております。</p> <p>きょうは、資料 2 と 3 を使って進めていきますので、よろしく願いいたします。</p> <p>では、本日も前回から引き続きになりますが、基本設計を議論していくために、区の建築部門である営繕課の職員と、設計事務所の方にご出席をいただいています。</p> <p>では、きょうの議題に先立ちまして、事務局よりお願いいたします。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>本日の議題で、開催通知に掲載しておりました特別支援学級については、大変恐縮なのですが、丁寧に進めていく必要があり、内部決定まで至らなかったものことから、次回の懇談会でご報告させていただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>学校、保護者、地域にとっても関心の高い内容であろうと思いますので、次回ご説明いただけますようお願いできればと思います。</p> <p>それでは、本日の議題に入ります。新校舎平面計画についてです。前回の懇談会</p>

	<p>で、4つのグループに分かれてさまざまな意見を出し合っていました。先ほど申し上げましたが、その中身について資料1にまとめさせていただいております。</p> <p>それとあわせまして、3校の全教員にも平面図を渡して、意見を聞いています。前回の懇談会で出された平面計画案についても、それぞれ先生方からの意見を出していただいて、現場の声をできるだけ反映してほしいと、事務局にはお願いをしているところです。</p> <p>また、今回提案される平面計画を作成する間にも、懇談会委員さんから出された意見と、先生方からいただいた意見で修正を加えながら、さらに修正、そしてまた教員のほうに話を聞いてみるというようなことを今まで繰り返して取り組んでまいりました。非常に丁寧に対応してくださっているなど感じております。ありがとうございます。</p> <p>また、きょうもいろいろご意見あれば出していただければと思っております。</p> <p>それでは、前回と今回の変更点につきまして、教育施設研究所からご説明いただければと思います。</p>
教育施設研究所	<p>設計を担当しております、教育施設研究所の伊藤と申します。よろしく申し上げます。</p> <p>まず資料1に、こちらに前回の懇談会でいただいた意見をまとめております。</p> <p>続いて、資料2のほうに、懇談会委員さんからの要望と、教職員の方々からいただいた要望をひし形の凡例、ひし形の黒塗りの凡例という形で分けて記載しております。平面図上でも同じ記号を使って、どの部分にどういう形で反映されたかというものを記載しておりますので、確認していただければと思います。</p> <p>資料3につきましては、全ての階が載っているA3の資料が1枚、2階ずつに振り分けた図面が4枚ございます。全体像を把握してもらうために全てを記載した図面を載せておりますが、説明上では、2階ずつに分けたものを使いながら説明していきたいと思っております。</p> <p>まず、凡例の説明からしていきます。</p> <p>先ほども出ました、ひし形の白抜きが懇談会委員さんからの要望です。ひし形の黒塗りが教職員からの要望、四角の黒塗りは、その中で私どもと区の方で協議をしながら修正・変更を加えた点になります。</p> <p>それでは、地下1階から説明していきます。</p> <p>小アリーナの変更と修正点に関してです。</p> <p>前回から大きく変わったところといいますと、前は半地下案で提示させてもらったのですが、1層分地下を設けて、なるべく階高を高く、小アリーナと大アリーナと同程度の高さを確保できるようにさせていただきました。そのため、換気が必要となりまして、南部分にドライエリアを設けさせてもらっています。湿気等の対策のための空間と思っていただければと思います。</p> <p>小アリーナが避難拠点や、バリアフリーの観点から、前は半地下だったため設けたスロープをエレベーターの設置で対応しております。</p>

そのほか、防災倉庫や器具庫の面積をなるべく大きくとりながら、地下1階は構成しております。

地下1階に関しては、以上のような点の変更点になります。

続いて、1階、地上階になります。

校庭のレイアウトが、遊具も入りましたので、前回と比較してかなり細かい図面になってきていると思います。

懇談会委員さん、教職員から、野球場の奥行きを確保してほしいという要望がありました。現状で、バッターボックスからラインに沿って防球ネットがあるのですけれども、そこまでの奥行きが大体58メートル確保することができております。

次に、遊具スペースの確保。遊具は、環七沿いの西側にまとめております。北側から、ジャングルジム、登り棒、うんてい、鉄棒です。鉄棒は、低、中、高の高さで2つずつ、計6つあります。そして、遊び場としての砂場を設けております。

前回は80メートルの走路をとっていただいたのですが、現状では50メートルの走路で授業が可能ということを経験から回答いただきましたので、50メートルの直線走路でレイアウトしております。

その直線走路の下に走り幅跳びの走路を設けて、走り幅跳び用の砂場をレイアウトしたような形になっています。

トラックは、校舎に対して並行だったところ、少し角度をつけてレイアウトしております。

前回の案では、直線部分の走路が前回は15メートル程度だったのですが、現状では20メートル確保できて、前回割と丸に近い形だったものが、少し延びてきたような形になっております。

新規の避難ルートとして、校庭から北側へ抜ける北通用門を設けております。通常時は、使わないようになっております。

続いて、外構の修正です。こちらは、私どもと区の方で協議のもと、修正・変更になった点になります。

学童の通学バスを現正門の西側から入れるという計画になっております。寄りつきの部分で、正門入ってすぐの記号は車両の記号になります。こちらに一時とめていただくというような形になっております。

守衛室も近くに置いておりますので、児童・生徒さんの登下校の際や、車が交錯するときなどは守衛さんがしっかり見ていただいて、安全管理ができるような配置になっております。

続いて、外構の修正。こちらは教職員からの要望です。

地域開放、教職員等が利用する駐輪場を正門と西通用門の間に30台、西通用門側に15台確保しております。台数に関しては今後も検討していきますので、とれる中で必要な数をとっていきたいと考えております。

学校菜園のスペースとして、こちらのピロティの手前に各学年、小学校のクラスごとの菜園と、学童、特支の生徒の菜園を確保しております。

次に、校舎の配置の修正、こちらは設計事務所と区の協議のもと、修正を行っております。

先ほど述べました、小アリーナが1層分埋まったことによって、ドライエリアが必要となりました。そのため、ドライエリアのスペースを確保するために、校舎を校庭側に2.5メートルほどずらしております。ただ、懇談会の一番初めから意見がありました、校庭を広く確保したいというのが根本にありますので、校庭の面積は変えておりません。前は、このピロティとグラウンドに出るまでの間に3メートルほどの歩行の空間があったのですが、その部分を使って校舎を北側に寄せております。なので、校庭の面積は変わっておりません。

こちらのピロティが、児童・生徒が登校して来た際の昇降口へのメインのアプローチになりますので、現状では3.5メートルほどの空間を確保して、小中一貫校として、大勢の生徒が通う学校としての、アプローチ部分の整備を考えております。

次に、昇降口の修正、教職員からの要望です。

階段が2カ所東西に分かれていると思うのですが、小学生は東側の階段、中学生は西側の階段をメインに使うことを想定して、昇降口の配置を入れかえております。また、来客の人数も考えまして、職員と来客の昇降口は、この図面上ではちょっと細長いイメージになっておりますが、げた箱の数はしっかり確保して、ゆとりのある昇降口を計画しております。

懇談会委員さんからの要望で、開放諸室の修正も行っております。

P T A室と支援本部を前回5階に配置していたと思うのですが、1階を交流ホール等の開放関係でまとめていくというところで、1階に配置しております。配置位置としましては、交流ホールの東側になります。開放会議室を地域のふれあいスペースとして利用できるように、1教室と半教室分ぐらいのサイズを確保した大空間になっております。

続いて、2階と3階に移ります。

まず、2階です。特別支援ゾーン、西側と体育館側にまとまっている特別支援ゾーンなのですが、学校運営上、間仕切る必要があるとの要望があったので、間仕切り壁を設置しております。

管理諸室の修正として、前回の資料では北東側の端に生活科室を入れていましたが、今回の平面図では、オープンスペースをかなりゆとりを持った形で、各階、小学校、中学校のゾーンに合わせて入れております。そのため、生活科室を管理諸室の面積に割り当てて、小中一貫校として、小学校の先生と中学校の先生が共存して学校を運営できるような、ゆとりを持った職員室というのを形成できるように、面積を割り当てております。

低学年、1学年と2学年が隣り合うところに今、ブックラウンジ、バルコニーがあるので、外部に面したところをブックラウンジとして計画しております。面積的には、そう大きくはないのですが、壁際に低書架、腰高ぐらいの本棚を置いて、児童が利用できるような憩いの空間になればと思って計画しており

ます。

続いて、3階に移ります。

特別教室の修正で、前回までは第一音楽室と図工室のレイアウトが逆になっておりました。西側の住宅に対して配慮するということで、第一音楽室を中庭側に、図工室を西側の配置とさせていただいております。

共有諸室の修正として、多目的ランチルーム部分です。図書室と前回までは隣接したような形で計画しておりました。音関係の影響がかなり出てくるだろうということもあり、間に廊下をとっております。この廊下を挟むことで、音漏れだったり、そういったものをなるべく図書室・ラーニングセンターに影響が出ないように、廊下を緩衝帯として現在は計画しております。あわせて、隣接する部分の壁に関しては今後も影響がないように計画していきます。

大空間として階高を確保するために、断面計画上、南側の体育棟に段差が生じております。その部分を階段、そしてバリアフリーに対応してスロープでおおっていく動線を新たにつけ加えております。ランチで給食等を持って行くこともあると思うので、こちらのスロープに関しては、なるべく児童・生徒でも給食の台を運んで行けるような、傾斜の少ないもので計画していきたいと思っております。

多目的室は、ランチルームという使い方があると思うのですが、机が必要だったり、もしくは多目的な利用として阿波踊りの練習等で楽器、機材が出てくる場合があると思います。そのために、多目的室管理倉庫を、大きめに確保しております。部屋の面積だけではなく収納スペースもしっかり確保することで、学校のさまざまな活動を受けとめられるような施設づくりを行っていきたいと考えております。

次に、中学生ゾーンです。4階から5階になります。

4階に関しては管理諸室の変更ということで、教育相談室が前回までは生徒の更衣室の隣にありました。生徒の出入りが多く、プライバシーといった点で配慮したいという要望があったので、なるべく距離を離して、教育相談室、保健室、生徒更衣室といった並びに変えております。

大アリーナ部分のステージですが、前回まではステージ袖が防災倉庫になっておりました。式典や、発表会等で楽器等をステージ袖に置くと思うのですけれども、そういったスペースを確保するために、現状では防災倉庫を武道場兼多目的室の北側に置いております。その結果、ステージ脇のステージ袖が、前回より面積を確保して、収納できるような形になっております。

武道場兼多目的室ですが、前回までは2層の階高を持った諸室で計画しておりました。こちらが、検討していく中で、道路斜線、そのほか近隣への日影といった観点で、利用状況を検討しながら、1層分の高さに変更させてもらっております。ですので、5階では吹き抜けがないような形で、上には屋外設備スペースが置かれるような形になっております。

続いて、5階になります。

個別学習室が北西側の階段の脇にあります。個別学習室に関しては、なるべく普

	<p>通教室の近くに配置という考えのもと計画していましたが、普通教室から離れたゾーンにも1つ確保したいということで設けております。</p> <p>美術室の陶芸室です。こちらを準備室を介して利用するのではなくて、直接廊下から出入りできるよう、廊下に面した形で配置を修正しております。</p> <p>屋外のテラス部分なのですが、基本的には屋外に出られるようになっていて、屋上緑化を見ながら環境学習等ができるような想定で計画しております。ただ、その際に、こちらは5階になりますので、安全管理上、生徒が建物際まで出て行くことは危ないということが懸念されますので、デッキの面積を多少小さくしております。ただ、この面積でも、今設けている屋上緑化をしっかりと観察することができて、環境学習の一環としてテラスを使うことができるような形で計画しております。</p> <p>続きまして、6階と7階になります。</p> <p>プールの更衣室の部分です。利用する生徒は北西側の階段もしくはエレベーターを使ってこの階に上がってくるのですが、まず、上履きを履いた生徒が階段から上がってきます。プールの授業が終わった生徒が、足がぬれたまま更衣室に入ってきます。この中で、動線が交差しないような形で計画しております。靴を履いた生徒がシャワー室等に入ることがないような計画で、水でぬれた足のまま廊下に出てこないような計画になっているので、衛生管理の面で配慮した計画になっております。</p> <p>前回の懇談会から今回の懇談会までの間に、阿佐ヶ谷中のプールを見学させていただきました。その中で、阿佐ヶ谷中のほうで観覧スペースを設けていました。今回の計画でも、保護者の方々の観覧スペースを設けたいと思っております。プールの東側の部分に1メートル程度ですけれども、設けたいと考えております。</p> <p>前回の懇談会を受けて、出てきた要望等を反映した図面というのが、今ご提示した内容になります。</p> <p>以上です。</p>
会長	<p>ありがとうございました。今ご説明いただきましたが、今回は質疑と、それから、意見・ご要望について、分けて伺ってまいりたいというふうに思っております。</p> <p>今一通りご説明いただいたのですけれども、まず質疑のある方、質問のある方、挙手のほうをお願いできればと思います。</p>
委員	<p>何点かあるのですけれども、まず、小アリーナを地下にしたということで、有効スペースでいいかなと思うのですが、細かい話ですが、地下にトイレについて、下水放流するときは、汚水槽等をつくるのですか。ポンプアップではなく、下につくるといことですか。</p>
教育施設研究所	<p>ポンプアップになると思います。</p>
委員	<p>そうですか。結構臭気の問題とかあるので、その辺がどうだったのかなと気になったのです。</p>
教育施設研究所	<p>なるべく、湿気の話もあると思うのですけれども、外部に面しているのがこの西側と南側、この部分しかありませんので、なるべく奥に諸室はつくらないようにと</p>

	いうところで、一応、計画はしております。
委員	換気については、強制換気で……。
教育施設研究所	今、立面図がないのですけれども、全面開口になるような形で考えております。自然換気で、風が流れていくような形で考えております。
委員	1種、2種、3種とかというわけではないのですね。完全に自然換気ですか。
教育施設研究所	今後検討していく中で、なるべく、臭いだったり、そういったところに問題ないような形で計画できればと思っております。
委員	それと、受水槽とかは設ける予定はあるのですか。
教育施設研究所	はい、1階の西側に配置する予定です。
委員	で、増圧をつけて、上に上げるという形ですね。
教育施設研究所	そうですね。
委員	あと、もう1点なのですけれども、各教室の冷暖房なのですけれども、これは各部屋で。
教育施設研究所	つける形になっています。
委員	そうですね。例えば、室外機なんかは屋上に持って行ってという形で。
教育施設研究所	室外機等は、5階の屋外設備スペースで確保するような形になっています。
委員	結構、室外機が集中すると、割と近くからの騒音問題とかで言われるケースがあるので、防音壁の設置などは考慮したほうがいいかなと、思ったのですけれども。
教育施設研究所	北側に1カ所、南側にも1カ所設けております。 配管系統がどうしても長くなってしまいますので、2系統で分けています。なるべく1カ所に集中しないようにと考えております。目隠しフェンスや、消音のフェンス等を設けて、南・東側の住宅がどうしても近いので、住環境に対しての音の配慮というところをしっかりとやっていきたいと考えております。
委員	あと、その操作については、一極集中でやる。それとも、各教室での……。それはまた先の話ですかね。
教育施設研究所	今度また詰めていきたいと思っております。
委員	もう1点なのですけれども、プールは温水とかということではないのですよね。
教育施設研究所	温水ではないです。
委員	例えば、今はやりのエコの、太陽光パネルとか、そういうのは特に設置する予定はないのですか。
教育施設研究所	太陽光パネルに関しては、10キロワットを設置する予定となっております。基本的には、固定の屋根がガラスになっておりまして、そこで直射日光をプールの水面に当てて、プールの水温も高めていくというような形です。
委員	では、冬も使おうと思えば、使えるという感じですか。
教育施設研究所	冬は厳しいと思います。あくまで、利用期間を夏から少し早め、終わりをおくらせるところで、期間を延ばすのが目的なので、冬までとなると厳しいです。

会長	ほかにご質問はございますか。
委員	<p>2点ございます。</p> <p>学校菜園を校舎のすぐ脇、北側ですよね、ここでいうと。恐らく子どもたちの理科の授業等で当然育てていくという環境を見るに際して、日が当たらないと思うのです。ここに持ってきた理由というのを単純に配置の問題なのかどうかお聞きしたいのと、もう1点は、3階と5階の大アリーナのちょっと北側のところのパイプシャフトの脇にちょっとスペースがあいているのです。2階と5階は。その意味は何だろうと、単純なミスなのか、その2点をお願いします。</p>
教育施設研究所	<p>まず、ここに学校菜園を設けたのは、苦しいのですけれども、配置上、置くところが厳しくてなかったというのが現状です。北側に対して、やはり児童・生徒の声とか、そういったところを、気にされている方もいらっしゃるし、あとは、校舎からどうしても遠い位置になってしまうといったところもありましたので、今現状でメインのアプローチに面するところで、育成環境としてはふさわしくないかもしれないのですけれども、児童・生徒が一番目につくところといったところで、現時点では配置させていただいています。西側も置けそうなスペースはあるのですけれども、住宅地に面しているという状況から、校舎北側のエリアに配置させていただいております。</p> <p>屋上で学校菜園をやったほうが、環境的にいいのかもしれないのですけれども、安全管理上の課題も含めて、今後検討していければと思っております。</p> <p>2点目の質疑です。こちらに関しては、今、4階の図面のように全てエリアを囲ってしまえばよかったのですけれども、私のミスで、色が抜けてしまっております。必要に応じて、このパイプシャフトというのが大きくなったり小さくなったりというのが今後出てくると思いますので。</p>
委員	基本フラットということですよ。
教育施設研究所	はい。なるべく、こういうデッドスペースがないような計画でやっていきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。
委員	わかりました。1点目については、これはもう学校側のほうが重要だと思っておりますので、それにあわせて検討いただければと思います。以上です。
会長	<p>ありがとうございます。「アサガオはどこに置くんだい？」というのは、結構議論になっておりまして、今後また考えていきたいなというふうに思っております。</p> <p>ほかにまずご質問を伺いたいと思います。</p>
委員	先ほどのご説明で、校舎が北側に3メートルほどずれたというふうにお話を伺ったのですけれども、そうすると、前回、前々回で日照の問題で随分議論されて、前々回に検討された図面を出していただいたのですけれども、それを3メートルずらしたことによって、それはどういうふうに変化するのか、検証していただいたのでしょうか。
教育施設研究所	そうですね。イメージ的には、日影がそのまま北の端に移動してしまうことにはなってしまうのですけれども、今回は小アリーナ的环境ということも考えて、どうして



	<p>もドライエリアというものを確保しないと、湿気だったり、じめじめした空間になってしまう恐れがあったので、その分やむを得なく北側に上げるような形になってしまいました。</p> <p>ただ、日影に関しては、北側に伸びてしまったというのは、現状としてあります。</p>
委員	<p>どうしてもそれが必要だとなれば仕方ないのですが、その上でもやっぱり日影がどう変化するか、それをご説明いただけるとありがたいのですけれども。</p>
教育施設研究所	<p>前回の配置とずらした配置の比較といったところで、ご提示したいと思います。</p>
委員	<p>それによって、グラウンドへの日影が随分変わってくると思うのですよね。どうしても北側のグラウンドなのである程度仕方ないとは思いますが、今回どこまで日影が来るのかというのは、やっぱり重要な問題だと思います。</p> <p>それと、私、目視で見ているのですけれども、小アリーナと大アリーナの大きさの違いはどのぐらいなのでしょう。</p>
教育施設研究所	<p>小アリーナに関しては、外構との距離は今4メートルぐらいの間隔になっています。短手が、小アリーナで、およそ20メートルになります。大アリーナに関しては、先ほどエレベーターなどがあったスペースのところまで使っていますので、短手では24メートル弱とれています。</p> <p>長手方向に関しては、小、大アリーナ共に30.5メートルとれております。</p> <p>クランクしている部分が小アリーナと大アリーナ一緒なので、その部分まで、今とれているというような状況になっています。</p>
委員	<p>そうすると、ほとんど一緒ということですね。</p>
教育施設研究所	<p>そうですね。ただ、短手の部分の4メートルの……。</p>
委員	<p>4メートルだけ縦方向が広いよと。</p>
教育施設研究所	<p>メインコートを1面大きくとって、サブコート小さく、このような形をとることができるかできないかというのが、小アリーナと大アリーナで今出ていまして、それを今後検討して詰めていくようなところで、なるべく、小アリーナと大アリーナの特徴といいますか、性格づけのところを学校の運用の形とあわせて検討していければと思っております。</p>
委員	<p>我々としては、大アリーナというと、もう少し大きなイメージがあるのですが、学校側のほうで、先生方が、それでも使えるよということであれば我々は何も問題ないのです。大小の割にはあまり変わりはないという気がしたので。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>一応、平米は見ております。まだ仮の状態ですが、大体小アリーナで580㎡、大アリーナで720㎡ぐらいなのでしょうけれども、これは微調整が入るので大よその数字なのですが、それでも今の高円寺中より大アリーナは大きいですし、普通の大体の中学校の体育館より、アリーナ部分だけで考えるとかなり大きくなります。小アリーナは、杉四小の体育館は大きいので、それよりは若干小さくなりますけれども、普通の小学校の体育館よりは大きいイメージでお考えいただきたいと思います。</p>
委員	<p>1階部分で、先ほど開放会議室、このあたりが地域とのふれあいの部分になって</p>

	いて、これは前回もお話が出ていたのですが、そこへ地域の方々が入ってくる動線というのは、どこからどういうふうに、今考えられているのでしょうか。
教育施設研究所	職員と来客用の玄関は、昇降口は北西側になっています。隣接したところに主事室があります。こちらで管理していただいて、出入りするような形になりますので、動線的には、正門西側から入って来ていただいて、職員・来客昇降口に入って来ていただいて開放会議室というような形で管理していけば問題ないものと思います。
委員	もう少し短いルートはないですか。
教育施設研究所	短いとなると、この配置を入れかえるとかになってくるのかなと思います。
委員	逆に、東側のほうから入るとか。
教育施設研究所	東側ですか。
教育施設計画推進担当係長	開放会議室は、外からも入れるように。けれども、主事さんの管理は必要なので、どうしても代表者は一度主事室に行くことになりますが、入り方などは考えます。
会長	外から入れるということですね。 ほかにご質問はいかがでございましょうか。
委員	多分、後にアップされると思いますので、今の体育館の件なんかも、一目で見てわかるように、できたらコートを引いていただくと非常にわかりやすいと思いますので、ご検討ください。
教育施設研究所	はい、わかりました。
委員	バレーコートが2面入るのかとか。よろしくをお願いします。
委員	私1回休んでいたのですが、もしかしてちゃんとお話があったかもしれないのですがけれども、学童の通学バスということで、ここにバスが入るといのは、私の頭にはなかったのですがけれども、ここは毎日バスが入るのですか。
教育施設計画推進担当係長	杉四小の児童館が、重度重複のお子さんがいらっしゃいますので、その方が、永福学園から来るときに車を使います。
委員	毎回。
教育施設計画推進担当係長	そうですね。今の予定では。
委員	では、ここは車の駐車スペースではなく、あくまでも通学バスのスペースという。
教育施設計画推進担当係長	駐車スペースは東を基本は使用すると想定しております。
委員	それでしたら、わかりました。
教育施設計画推進担当係長	今後の微調整で、遊具との兼ね合いも含めて、学校と相談しながらもう少し駐車スペースを動線から外すなど、検討してまいります。
委員	あと、駐輪スペースが30台と、下に15台となっていますけれども、多分何か行事等があって保護者等の自転車がふえた場合、この緑の部分もある程度余裕があるスペースというふうに考えてよろしいのでしょうか。この15台の下です。

教育施設研究所	学習環境を確保するために、影響のない範囲で、今こういう形で駐車場を置かせてもらっている状況です。
委員	駐輪は、保護者会などがあると、かなりその辺が。毎回ではないのですけれども。
教育施設研究所	校庭側のほうを一部分使っていただくとか、臨機応変に対応していただくような形にはなってしまうかと思われます。
委員	あと、いろいろ倉庫とかができてはいるのですが、一応この緑に塗ってあるところは緑を置くという予定ですか。
教育施設研究所	外構周りで緑で塗っている部分に関しては、緑地帯として整備したいエリアになっています。
委員	あと、保健室の場所が変わったことによって、近くに飼育室があって、グラウンドが見づらい状況になってしまうのではないかなと感じたのですけれども、その辺に関しては特に問題はないでしょうか。
教育施設研究所	飼育室に関しても、これは配置がまだ詰めきれていないのが現状です。駐輪場の件もそうですが、外周部にスペースが今現状でないような形になっていますので、今後詰めていく課題ではあると思っております。
委員	前回のお話だと、保健室からグラウンドが見えるというお話が印象に残っていたので、その辺がどうなのかなと気になった点です。それは、今後の課題ということによろしいでしょうか。
教育施設研究所	そうですね、課題として。なるべく主事さんであったり、保健室の先生であったり。1階部分はほとんど開放になってくるので、在籍する先生方の管理というか、安全管理、目が行き届くような計画というのが非常に重要になってくると思いますので、なるべくそういった点に関しては配慮して計画できたらと思っております。
委員	あと1点、これは年1、2回のことなのですが、運動会をやった場合に、トラックとしてはいい形になってよかったと思うのですけれども、子どもたち、あと保護者の居場所、いろいろな道具を置いたりという居場所的には、これは先生方が見られても、問題のない形かなというところが気になります。どこで見るのかなと。子どもたちもどうやって動くのかなと。少しぎりぎりになっているので、動きづらい部分があるけれども、図面上だからこんなに狭く見えてしまうのであって、実際はある程度とれているのでしょうか。例えば、小学生だったら全学年、中学生だったら全学年この周りにちゃんといられるスペースが確保できる状態なののでしょうか。
教育施設研究所	このレイアウトが全てではないと思っております。遊具スペースをとったり、野球のレイアウトをとったりとか、そういったものを考えていくと、現状お出ししているものが最適なかなと考えているのですけれども、この状態で確かにご指摘のあった運動会、体育祭といったところを開催してしまうと、生徒の居場所といったところは少ないレイアウトになってしまうと思っております。その点に関しても、生徒の居場所、待機場所といったところが確保できるレイアウトを、この大枠の形の中で、今後検討していきたいと考えております。

会長	ありがとうございます。運動会、その他の行事については、この後、実際にどうやっていくのかということも含めて、学校の課題になってくるかなとも思います。
委員	前回の要望でも、1階の開放会議、その部分に外からのアクセスを要望してあるのですよ。その辺はどうなのですか。
教育施設研究所	外部周りに関しては、掃き出しの窓、床までの開放を設けておりますので、出入りすることは可能です。ただ、安全管理上、主事さんが西側にいるということもあるので、現状では、そこまでの検討というのは、今できていません。今後詰めていく、運営の仕方にかかわってくると思いますので、学校と区とあわせて詰めていかなければいけないと思っております。 今の計画では、先ほど述べました来客用の昇降口から出入りするような、平面の計画となっています。
会長	質問についてよろしければ、ご要望やご意見のほうに移りたいなと思うのですが。では、ご意見、ご要望ございましたら、どうぞ。
委員	1階のところに観覧・メモリアルスペースというところがありますけれども、そこは前、新泉和泉小学校を見学したときに、いろいろな品物が飾れるようになっていた、そういうスペースで、5階の郷土資料室は倉庫という、そういうイメージでつくられているのでしょうか。
教育施設計画推進担当係長	郷土資料室は、社会などで使用する古い道具などが置いているかと思うのですが、そういったものを展示するようなイメージです。 メモリアルは、あくまでこの新校に至るまでの、これまでの3校の歴史をどういった形で展示するかというのはこれから懇談会の中で詰めていくような形になるかと思うのですが、そのスペースを確保しています。交流ホールの近くにあれば目にも届くしいいのではないかと。けれども、そこに古いものまで置いてしまうと乱雑になってしまうので、郷土資料室は別途に設けています。
委員	郷土資料室は、どちらかという、授業用のスペースという感じで。
教育施設計画推進担当係長	そうですね。
委員	地域の方や、子どもたちが手にふれるものは、1階の閲覧スペースのほうに……。
教育施設計画推進担当係	3校の歴史みたいなもの。杉並和泉学園のように、調べ学習ができるような形になるのであれば、あのパソコンは、これからラーニングセンターに置いてみようだとか、それはこれからまた一緒に検討していければと思っています。
委員	校庭の水飲み場とか、水が出るところが、今この図だと駐輪場の脇に1カ所しかないのですけれども、もう少しあったほうがいいかなと。反対の北側にもあったほうが何かと便利ではないかと思いました。
委員	ちなみに、スプリンクラーはつけるのですか。
会長	スプリンクラーはいかがでしょうか。 オーケーということです。

委員	井戸はどのようなのですか。今ありますよね。
教育施設研究所	今回、歩道状空地というものを2メートルほど確保しなければいけなくて、現状の古い井戸に重なる可能性が出てきています。場合によっては今の位置に置けない可能性が出てきますので、現計画に合わせて利用しやすい形で防災井戸は設けることになると思うのですけれども、まだ確認作業中の段階です。
会長	いずれにせよ、防災井戸は必ずつくると思います。
委員	要望です。今回、地下を多分4メートルぐらい掘っていると思うのですけれども、今までは地下なしということで、無理は言っていなかったのですが、せっかくここまで掘るのでしたら、給食室の下とかも4メートルぐらいの高さを確保できるのだったら、音の出る阿波踊りのようなもののために、地下のホールがあると、非常に高円寺としては喜ばしいことだと思いますので、ご検討いただければと思います。
教育施設計画推進担当係長	阿波踊りの練習はちゃんと想定しておりまして、ランチルームや武道場などを全部防音にするなどして、対応を考えております。小アリーナ、大アリーナも使えるような形で考えております。
委員	せっかく掘るのならということで。ここまでこの分だけお金をかけるのであれば、そんなに大きなものではないかなと、仮校舎も建てないということで。よろしくお願いたします。
委員	配膳用のエレベーターなのですが、これは1階の給食室でつくられたものが配膳として上がって行く専用エレベーターというふうに思っているのですけれども、5階の教材管理のところにもエレベーターが上がっているのは…。
教育施設研究所	基本は配膳なのですけれども、人荷用として使うことも想定したエレベーター、生徒・児童が利用する……。
教育施設研究所	車いす利用の方ですね。
委員	食べもの専用ではなく、そういう使い方も考えているということですか。
教育施設研究所	兼用ですね。
教育施設計画推進担当係長	これは、給食の栄養士さんとまた詰めていく話なのですけれども、給食の配膳で使っていますので、その時間だけは、兼用はしない感じで考えています。やはり上まで開放諸室とかがあったりするので、もう一つのエレベーターも上までちゃんと通しているというような形です。
委員	一応給食の、食べものを扱う配膳専用というイメージをしていたので、衛生面であるとか、そういうところに関しては少し気になる方もいらっしゃるのではないかなと思ったのですが、そこはこれから詰めていくところなのかなと思うので。
会長	ほかにはいかがでしょうか。大体お出しただけでしたでしょうか。 それでは、ご質問、ご意見、ご要望等いろいろありがとうございました。きょう出されたご意見については、また調整しながら検討していくというような形になっていくと思います。 検討結果については、次回の懇談会でご報告できればと思っております。

	<p>おおむね平面計画については、このあたりのところで大体で、実施設計のほうに進めていってよろしいでしょうか。</p> <p>(「はい」という声あり)</p> <p>ありがとうございます。であれば、これをもとにしながら、次のステップに進みながら、実際の中身、家具をどうするかとか、コンセントの位置はどうだとか、先ほども水飲み場のご指摘もいただいておりますが、そのようなところも含めて、もう少し細かい中身のほうに入っていくのではないかなと考えております。また、その際にいろいろご意見いただければと思いますので、よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、次は「その他」になります。では、事務局のほうから、お願いします。</p>
<p>教育施設計画推進担当係長</p>	<p>本日も貴重なご意見ありがとうございました。その他について事務連絡です。</p> <p>前回の懇談会会議録の要旨の確認ありがとうございました。また教育委員会のホームページにアップさせていただいておりますので、ご確認いただければと思います。本日の懇談会の会議録も、できましたらすぐにお送りしますので、次回までの期間があまりないかと思っておりますので、少しタイトなスケジュールになるかもしれませんが、どうぞご協力のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>御存じのとおり、新しい学校づくりニュース第3号を先日発行させていただきまして、3校だけではなくて、杉三、杉十、高南中の児童・生徒や評議員さんにもお配りさせていただいて、あと、地域の保育園、幼稚園に通う子どもたちの保護者にも配布させていただいております。地域ということで、もちろん町会の回覧にも載せていただいて、町会長の方々、ご協力ありがとうございました。</p> <p>今後とも、また進捗が出ましたら随時ニュースを発行して、3校一緒になるということがありますので、連携の様子だとか、取り組みについても紹介していければと思っておりますので、よろしくお願い致します。</p> <p>最後に、次回の懇談会なのですけれども、この後また会長に日程調整させていただきますが、毎度のことで大変恐縮なのですけれども、限られた候補日の中で、また皆さんが全員集まるというか、皆さんがお集まりできる少しでも多い人数のところで開催させていただきますので、ご理解いただければと思います。</p> <p>今会長のほうからお話いただきましたとおり、平面計画はほぼほぼこれで進めていくということで、細かいところはまた実施設計という、教職員と設計と区と調整していく中で詰めていくところもあるかと思いますが、大きなところにつきましては次回の懇談会で、こういう感じで進めていきますという平面計画の結果のようなところをご報告させていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。</p> <p>私からは以上になります。</p>
<p>会長</p>	<p>では、スケジュール、ご用意いただけますでしょうか。</p> <p>(次回懇談会、日程調整)</p> <p>それでは、12月9日水曜日、午前10時ということで、会場はまたこの部屋でお願いできればと思います。よろしくお願い致します。</p>

	<p>それでは、きょうは予定の中身は以上になりますが、その他につきまして、何か委員さん方、また事務局からあればお伺いできればと思います。</p>
委員	<p>この図面のことではなくて、道路に関してお伺いしたいのですけれども、私、実は自宅が中野区で、まちづくり検討会のほうに出席しております。</p> <p>西地区は、まだ動きはないのですけれども、東地区はもう事業協力者も決まって、あそこの線路から何メートルかわからないのですけれども、道路を拡張する話が進んでいます。きのうの説明会では、杉並区も、中野区の動きを踏まえてもう動き出していると伺いました。道路の拡張、何号線だったか、今資料がないのですが。</p> <p>どれぐらいの道路の幅になるのかが、私もしっかり見てこなかったのですけれども、杉並区が同じように動いた場合に、かなり広い道路になると思うのですけれども、今のこの図面とか学校に関しては特に影響はないのかというのが心配になったのですけれども、その辺はどうでしょうか。</p>
学校整備担当部長	<p>中野区が囲町の地区計画というのを計画しています。都市計画変更も直にするというお話なのですが、地区計画と都市計画道路の施行ということで、これから事業決定する予定です。</p> <p>もともと中央線の南側には、都市計画道路で12メートルでしたか、幅員が12メートルか16メートルかどちらかなのですが、都市計画決定されている道路があります。ただ、いつそれを事業とするかというのはまだ未定でして、中野区は、地区計画で高層の建物をつくるという話が決まっただけであって、一部まだすぐに着工できないエリアもありますので、計画は事業決定するのですけれども、いつから着工するかというのは具体的にはまだ未定です。</p>
委員	<p>きのうの話では、一応10年後を目安という話だったので、学校ができて数年後のことなので、気になりました。</p>
学校整備担当部長	<p>中野区でも、具体的に地区計画で説明会をやって高層ビルを建てますと言っても、まだ10年かかるのです。</p> <p>杉並区はその都市計画の道路をいつつくるのか、これから決める段階です。道路の拡幅工事にいつ着手するかは未定です。</p> <p>16メートルですね。学校までは届かない幅員です。</p>
委員	<p>届かないと思うのですけれども、そこに住宅もありますし、いろいろなことがあると思うので、その辺が、この図面どおりにできて、また10年後、20年後変わらずにいれるものなのかというところが少し気になりました。</p>
学校整備担当部長	<p>基本的には、変わらないです。道路が直接校地に接するとか、近くまで道路がきてしまうということはないので。</p> <p>ただ、道路が中野駅まで広がるのは事実ですから、南側のまちが変わらないとはいえませんが、どういうふうになるかというのはまだ未定です。</p>
委員	<p>28年度、来年のちょうど今ぐらいからプールの取り壊しとか、一部校庭使用不可ということになると思うのですけれども、部活動等を考えたとき、近隣校で多分行くような方向になると思います。</p>

	<p>それに対して、例えば、今、高中だと、照明とまで言わないですが、一応ライトを当てるような形になっています。そういった、代替で使うグラウンドに対する配慮を、そろそろ考えていただきたいなと思っております。来年度のことなので。</p> <p>あともう1つ、今施設面が重視になっているのはもちろんだと思うのですが、もう少しソフト面のほうも並行して、施設にあわせた形で考えていただけるよう、配慮いただきたいと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>中身については、毎月3校の先生方が集まって、始めております。まだ、これだということではできていないのですが、議論のほうはこれからもしていきたいなというふうに思っております。</p> <p>ほかにはいかがでしょうか。</p> <p>それでは、きょうは決められたところが終わりましたので、以上で第14回懇談会を終了したいと思います。本日はありがとうございました。</p>